

# ぱれっと

9 月号

仙台市市民活動サポートセンター通信

2014 No.181

“ぱれっと”には、サポセンにいろいろな人が集まり、それぞれの色（個性）が発揮され、新しい出会いや活動が生まれていく…そんな願いがこめられています。

P 2-5

市民の力を支える

調査編 サポセン利用団体アンケートより

相談編 課題を解決するヒントとお手伝い

P 6

マチノ輪

相談と調査で、社会的な困りごとの解決を支援する“探偵”  
NPO法人 地星社

P 7

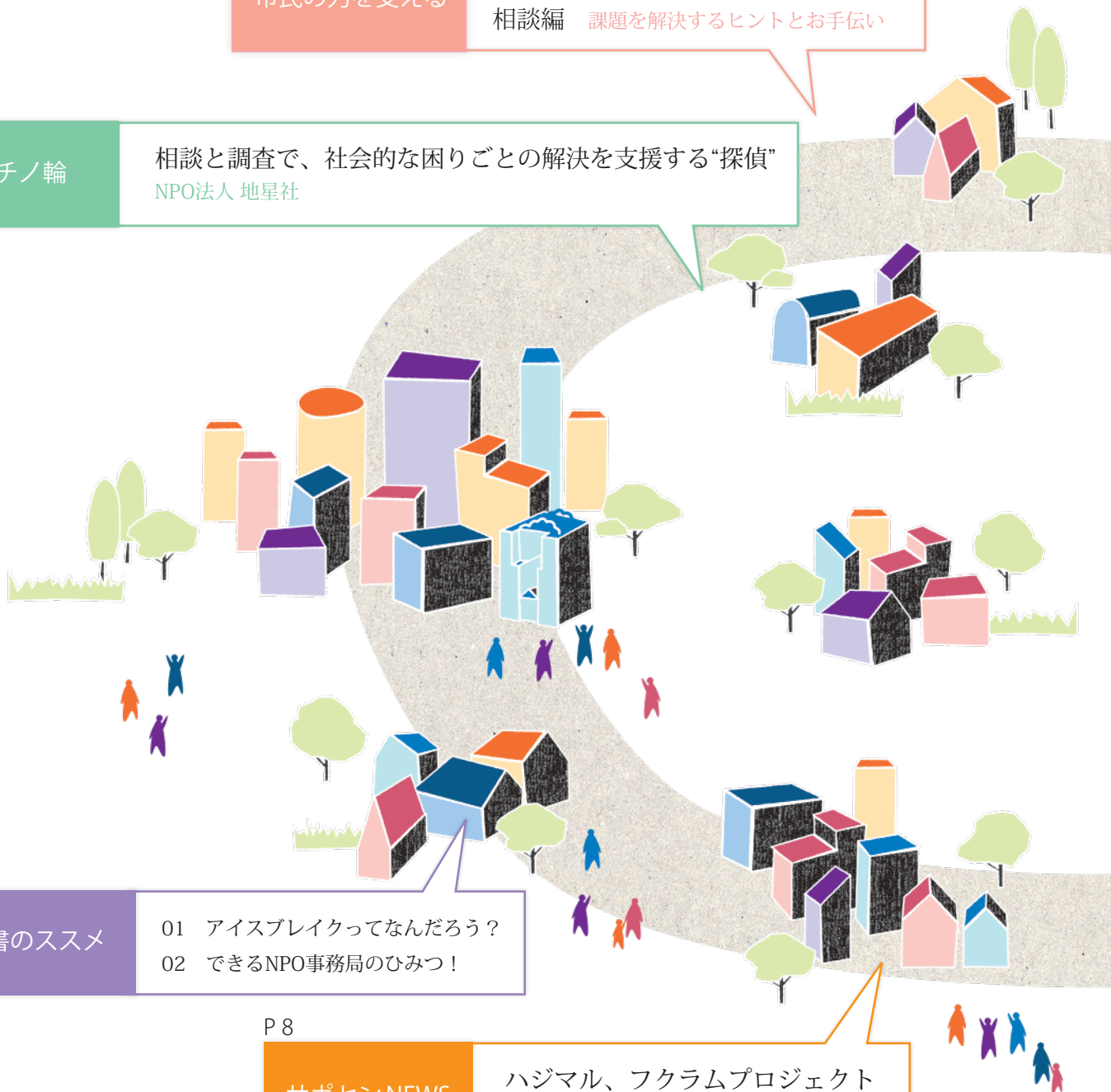
図書のススメ

- 01 アイスブレイクってなんだろう？
- 02 できるNPO事務局のひみつ！

P 8

サポセンNEWS

ハジマル、フクラムプロジェクト  
みんなでつくる 子どもの自由な遊び場





誰もが暮らしやすい持続可能なまちに向けて、地域や社会の課題を解決する人や組織を応援する情報をお伝えします。

## 調査編 利用団体アンケートより

平成25年度に市民活動サポートセンター(以下、サポセン)の事務用ブース・ロッカー・レターケース利用団体を対象に行った「団体アンケート」。その結果からは、市民活動団体の現状と、これから必要とされる支援が見えてきました。そこで、課題を抱える市民活動団体の皆さんに活用して欲しいサポセンのサービスをご紹介します。



### アンケート回答団体の属性

今回の団体アンケートは、平成26年3月の1ヶ月間に、事務用ブース・ロッカー・レターケースを利用している116団体を対象に実施。71団体より回答がありました。法人格を持つ団体は32.8%にとどまり、任意団体が67.2%を締めました。(図1参照。法人格の有無が不明な12団体をのぞく)

活動分野は、福祉が最も多く(18.6%)、ついで文化・芸術(15.7%)、健康・医療、スポーツ(14.3%)と続きます。参考までに、サポセンにストックされている宮城県内の団体情報は3,330団体分あり、最も多い分野は文化・芸術で(16.1%)、まちづくり(14.0%)、子ども・教育(13.5%)と続きますので、若干傾向は異なります。

活動期間は、活動3年未満の新しい団体から活動20年以上のベテランの団体までまんべんなく回答をいただきました。(活動が3年未満12.9%、3~5年10.0%、6~9年24.3%、10~14年15.7%、15~19年14.3%、20年以上22.9%)

後でアンケートの結果を分析していますが、活動期間が5年以下の団体と、6年を超える団体とでは、抱える課題の傾向が変化しており、活動開始から5年が活動の節目、転換期となっているようです。

### アンケート回答団体が抱える課題

現在の活動について第一に解決すべき課題として最も多くあげられたのは、「活動の広がり」(38.6%)

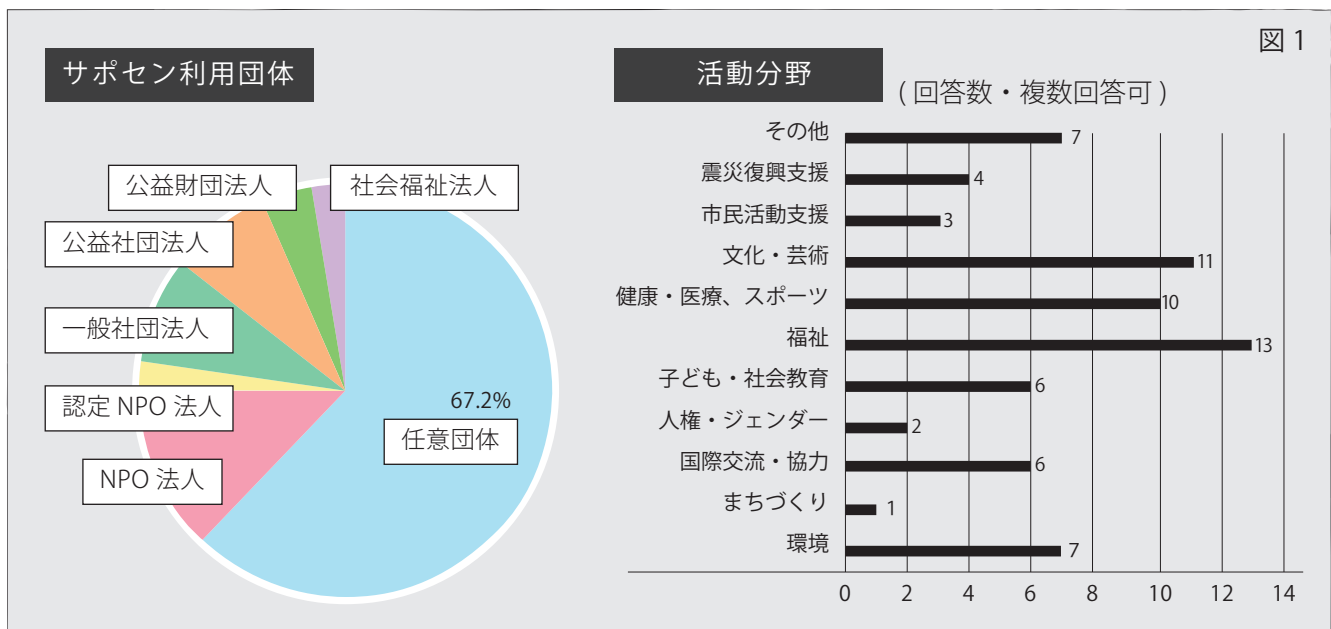
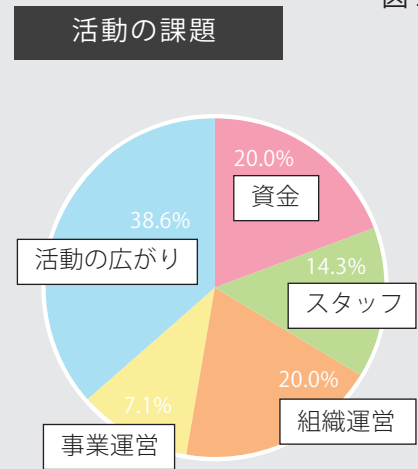


図 2

活動期間	活動の課題					
	資金		組織運営		活動の広がり	
	団体数	割合	団体数	割合	団体数	割合
3年未満	3	33.3%	4	44.4%	1	11.1%
3年～5年	3	42.9%	1	14.3%	2	28.6%
6年～9年	1	5.9%	3	17.6%	8	47.1%
10年～14年	2	18.2%	2	18.2%	5	45.5%
15年～19年	1	10.0%	1	10.0%	4	40.0%
20年以上	4	25.0%	3	18.8%	7	43.8%



で、ついで「資金」と「組織運営」(各20.0%)という結果でした(図2参照)。活動の課題については、活動期間によって違いが見られ、活動3年未満の団体では、「組織運営」(44.4%)や「資金」(33.3%)が「活動の広がり」(11.1%)を上回り、活動3～5年の団体でも「資金」(42.9%)が「活動の広がり」(28.6%)を上回りました。一方、6年以上活動している団体では「活動の広がり」が課題として最も多くあげられています。活動を始めたばかりの団体では、始めたばかりゆえ組織運営について課題があり、資金調達にも苦労していることがうかがえます。さらに活動が6年を超える頃になると、組織運営や資金調達は安定してくるものの、活動の広がりには課題が見えてくるといったところでしょう。

### サポセンに望む相談・支援

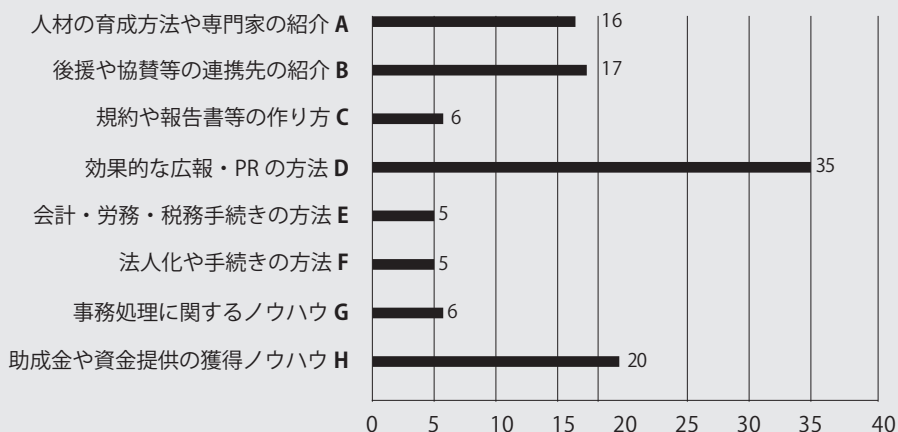
今回のアンケートでは、サポセンに望んでいる相談・支援についてもお聞きしました(複数回答可。図3参照)。一番多かったのは、「効果的な広報・PRの方法(D)」(31.8%)で、次いで「助成金や資金提供の獲得ノウハウ(H)」(18.2%)となりました。これは、団体が抱えている「活動の広がり」「資金」といった課題に対して、相談・支援が必要ということでしょう。

また、数は少ないものの、「事務処理に関するノウハウ」、「法人化や手続きの方法」、「会計・労務・税務手続きの方法」、「規約や報告書の作り方」といった、活動を進める上での細かな手続きや事務処理についての支援を求める声も上がっています。

図 3

### 望む相談・支援

(回答数・複数回答可 / その割合)



# 相談編

課題を解決するヒントとお手伝い

**前** 頁のアンケート結果から見えてきた、団体が抱える様々な課題と、団体の皆さんがサポセンに望む相談・支援。サポセンでは以下の相談メニューと事業で、市民活動団体の活動の課題を解決するお手伝いをしています。ぜひご活用ください。



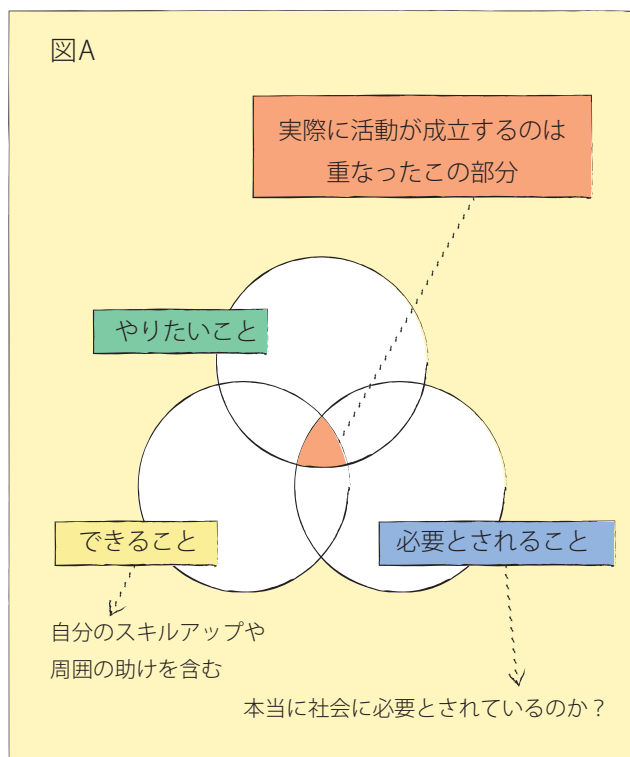
## contents1

### 相談・つながるサロン

サポセン3階の「相談・つながるサロン」では、ボランティアや市民活動、協働、企業の社会貢献活動、シニア世代の活動などに関する幅広いご相談に応じています。ご相談にはサポセンスタッフが応じるほか、必要に応じて様々な専門家や関係機関と連携して、課題解決をサポートします。例えば、以下のような相談を行っています。

#### 団体を立ち上げたい、法人を設立したい

これから団体を立ち上げたいという場合は、まずは思いを整理するところからお手伝いしています。社会や地域の課題をみつけ、活動を始める際には、やる気と希望が膨らんで、無理な計画でもがむしゃらに頑張ってしまうがちです。やりたいこと・できること・必要とされていることを整理して、身の丈



## contents2

### 人材育成事業

サポセンでは、市民活動に関わる人材を育成するために、さまざまな専門相談や講座を企画、実施しています。

#### NPO法人向け個別相談

主にNPO法人の方を対象に、各種手続き（定款の変更、登記、報告書等の提出）や、理事会・総会についてなどの相談を受け付ける相談会を不定期で開催しています。希望に応じて仙台市のNPO認証系の職員が同席することも可能です。

#### 労務個別相談会

有給スタッフ・有償ボランティアがいる団体を対象に、社会保険労務士による個別相談会を開催しています（不定期）。また、NPOの労務の基礎を知りたい方には、無料冊子『NPOのための労務入門』をお配りしていますので、お気軽にサポセンまでお問い合わせください。

#### シニア活動

これからボランティアなどを始めたいシニア世代の方々を対象に、テーマ毎に専門家をお招きし、専

に合った、かつ、社会のニーズに応える息の長い活動を始められるように準備します(図A参照)。

また、組織の形態についても、法人格を持たない任意団体で始めるのか、NPO法人が良いのか、その他の法人が良いのか、それぞれの特徴をお伝えして、自分たちに合ったスタイルを探すお手伝いをします。NPO法人を設立する場合は、設立までに必要な準備や手続き、設立後に必要なことなども詳しくご説明いたします。

相談者には、必要に応じて無料冊子『市民活動の始め方、続け方』などの資料もお渡ししています。

### 組織の運営がうまくいっていない…

活動を続ける中で出てくる様々な課題を解決するお手伝いをします。アンケートにもあったように、活動の広がりや課題を感じている団体からの相談も多く寄せられています。会員が増えない、中心メンバーが高齢化して活動が負担になっている、事業収入が減って活動が縮小しているなどなど。この場合も現在の課題とその原因について、組織内の問題、社会の変化などの外的要因などを整理して、解決の糸口を一緒に探します。

また、最近増えているのが、解散についての相談です。「ほとんど活動していないけれど解散するのは忍びない、解散の仕方がわからない」。そんな声

が寄せられるようになってきています。解散に必要な手順や、手続きなども気軽にお尋ねください。

### どこかと一緒に課題解決したい

活動を続ける中では、自団体単独で課題の解決に取り組むよりも、他の団体や企業・行政・町内会などと一緒に取り組んだ方が、相乗効果が上がる場合もあります。それぞれが専門性を発揮し、一つの団体では限られている人材や資金、活動のノウハウをお互いに持ち寄り連携することで大きな効果が得られることも。単独での課題解決に限界を感じたり、一緒に課題解決に取り組むパートナーをみつけないという時も、ぜひ、サポセンへご相談ください。仙台市の協働事業提案制度や、その他の市民活動団体が取り組む協働を後押しする制度などについても詳しくご案内します。



▲ 団体同士の連携を促進する交流会の様子

門相談を隔月で開催しています。テーマについては、チラシやホームページをご覧ください、サポセンまでお問い合わせください。

また、通常は予約なしでシニア活動相談を行っています。同年代のスタッフもおりますので、気兼ねなくお立ち寄りください。セカンドライフに何かを始めた人たちの事例集『人生再設計のススメ』も無料でお配りしていますので、ぜひご活用ください。

### 活動力強化講座

アンケートで多くの団体から「課題」としてあげられていることや、サポセンに望むこととしてあげ

られた項目に関しては、ヒントとなるような内容の活動力強化講座を開催しています。今年度は、8月に専門家の方をお招きし、「社会を動かす広報戦略」として広報についての講座を開催。11月頃には「助成金・資金獲得」に関する講座を開催予定です。



▲「社会を動かす広報戦略」講座



社会の課題を解決するためには、多様な主体の連携が重要です。「自分たちの住むまちをもっと良くしたい」と、さまざまな分野で活動する心強いパートナーたちをご紹介します。

## 相談と調査で、社会的な困りごとの解決を支援する“探偵”

NPO法人 地星社

**地** 星社という名前の由来は、歌手中島みゆきさんのヒット曲「地上の星」。社会をよりよくしようと活動している人や組織は、たとえ世の中に知られていなくても、地上に輝く星ではないか。そうした人や組織を支援し、増やしていくことで、私たち一人ひとりが社会づくりに関わっていく世の中を実現したいという思いが込められています。今回は、地星社の代表、布田剛さん(右写真)にお話しを伺いました。



### 復興に向けて立ち上がる人々を支えたい

2011年3月11日に起きた東日本大震災は、被災地に多くの困難をもたらしましたが、多くの人や組織が立ち上がり、復興に向け活動を始めました。「その姿に人々の力強さを感じるとともに、そのような社会的課題の解決に取り組む人や組織を支援し、増やしていくことが必要だ」という思いを強くした」と、代表の布田さん。また、その支援のかたちも、広くNPOを支援することで社会の課題解決に貢献するという従来の中間支援とは違った、個別の、伴走型支援が必要だと考えました。震災当時は、別のNPOのスタッフをしていましたが、2012年7月にフリーとなり、思いを同じくする仲間とともに地星社を設立しました。

活動は主に個別の相談対応をしつつ、他団体からのコーディネーターなどの依頼をこなしたり、支援に関する情報収集及び提供もしています。

### 課題解決のための持続的なしくみにつなげたい

地星社の個別相談の対象団体は、震災後にできた団体で、組織運営基盤がまだ確立されていない団体が多いそうです。「復興支援団体の中でも社会的弱者(高齢者、生活困窮者など)の支援を行う団体を重点的に支援していきたいと考えています」と布田さん。

団体との関係は、まずはお話を聞くことから始まります。資金調達の相談も助成金申請だけでなく、その後の事業進捗にも関わり、団体とともに社会課題の解決にコミットするのが理想的と考えているそうです。布田さんは「あるNPOだけを支援しても、地域の住民や行政、その他の団体なども一緒に課題解決にあたらないと、持続的な課題解決のしくみにつながらない」と考え、今後は個別サポートと合わせて課題の可視化と、連携の支援にも力を入れていく予定です。(菅野祥子)

### 地星社のココをチェック

#### 助成金情報

地星社の一番人気のサービスは、助成金情報をまとめたリスト。インターネットを使って誰でも探せる情報ですが、復興のため現場で頑張っている団体には、検索している余裕がありません。団体の負担を少しでも軽減しようと、情報をまとめたことが、このサービスの始まりです。「今では、被災地以外からの利用が増えてきています」と布田さん。

#### メルマガ(メールマガジン)

地星社からのお知らせやNPOの運用に役立つ情報をまとめてお届けしています。「実は、助成金情報の更新状況がいち早く分かるのは、このメルマガなんです」と布田さん。月1回ペースの配信です。地星社のホームページから申込みことができます。

#### NPO法人 地星社

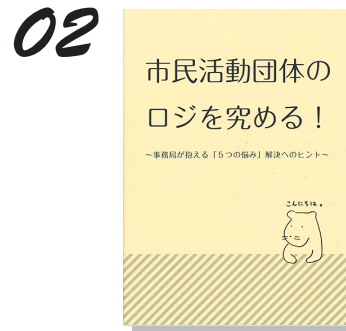
2012年9月任意団体設立  
2013年3月NPO法人化  
代表：布田剛  
〒989-2432  
宮城県岩沼市中央4-8-77  
TEL:070-5548-2067(平日9:00~18:00)  
mail: office@chiseisha.org  
HP: http://chiseisha.org/  
facebook: facebook.com/chiseisha  
twitter: twitter.com/chiseisha

サポセン図書コーナーより

● 図書の **ススメ**

サポセン1階には図書コーナーがあります。「団体を立ち上げたいけど、どうしたらいいのかな?」「活動計算書ってなに?」「イベントチラシを作ることになってしまった…」などなど、お悩み解決のヒントになる書籍がきっと見つかります。今回は、その中からサポセンスタッフが2冊の本をご紹介します。

※図書貸し出しをご利用の際は、サポセン図書カードを発行いたします。身分の分かるものをご提示ください。貸出期間は2週間で、1人1回につき2冊まで貸出ししています。お気軽にご利用ください。



## アイスブレイクって何だろう？

初対面の人と会議をするときや、スタッフからアイデアを募るとき、その場がぎこちなかったり、沈黙が続くような独特の雰囲気包まれたことはありませんか。そういった緊張感（アイス）を一気に壊す（ブレイク）ことで、安心して意見を出してもらえるように働きかける方法が50個、紹介されています。

その一つひとつが、わかりやすい言葉で丁寧に説明しており、場所・人数・目的に合わせて、すぐに実践できる内容ばかりです。

会議がうまくいなくて悩んでいる人、活発な意見が出る場をつくりたいけれど、どうしたらよいかわからない人にオススメです。（嶋村威臣）

書籍名：リラックスと集中を一瞬でつくる

アイスブレイクベスト 50

著 者：青木 将幸

発 行：ほんの森出版

## できる NPO 事務局のひみつ！

一見地味で日の目を見ない団体の裏方業務。実際どう進めていいのかわからない方、一人で抱え込んでしまう方もいらっしゃると思います。

「組織内の情報共有に悩んでいる」「人手不足。仕事の役割分担が難しい」「外部との仕事がスムーズに進まない」「棚や机回りの書類・資料が整理できない」「催し関連（準備・当日・終了後）業務がはかどらない」。5つの悩みを具体例を交えながら解決のヒントを紹介しています。

日常業務で多忙な方にも、興味のある部分を拾い読みできるようまとめられています。著者のゆるキャライラストとともに、事務局業務の基礎がわかりやすく説明されている一冊です。（廣田明子）

書籍名：市民活動のロジを究める！

～事務局が抱える「5つの悩み」解決へのヒント～

著 者：棟朝千帆(イラストも)

発 行：IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所]

# サポセン NEWS

ハジマル、フクラムプロジェクト

## みんなでつくる こどもの自由なあそび場

日時：2014年9月21日(日)

午前10時半～12時半

会場：仙台市市民活動サポートセンター

地下1階 市民活動シアター

参加費：500円(ワンドリンク付き)

定員：15名

「何かはじめたい」「地域のために何かしたい」と思っている方、子どもとの関わりを大切にしたいと考えている方など、お気軽にご参加ください!

お申込み / お問い合わせ：仙台市市民活動サポートセンター TEL：022-212-3010

ゲスト：西公園プレーパークの会

プレーリーダー 佐々木啓子 さん

内容：西公園プレーパークは、子どもがいつでも行ける、誰でも遊べる、そして子どもも大人も「やってみたい」に挑戦できるあそび場です。子どもの「あそびたい!」を生み出す環境づくりや運営、ゲストの佐々木さん自身が活動を行うようになったきっかけや思いなどを伺います。

### つながる つなげる サポセン

#### ▶ 仙台市市民活動サポートセンターとは

さまざまな分野の市民活動団体やNPO、ボランティアなど、非営利で公益的な活動をしている人たちや、これから活動しようと考えている人たちの拠点施設です。

このようにご相談おまかせください。

- ・市民活動の立ち上げ、法人格の取得・団体運営、組織運営、協働
  - ・復興支援活動・シニア活動、セカンドライフ相談など
- まずは、お電話ください。

開館時間 平日：午前9時～午後10時

日祝：午前9時～午後6時

休館日 毎月第2・第4水曜日(祝日の場合は翌日木曜日)及び、年始(12/29～1/3)



"Follow Me!"



### 編集後記

今月のぱれっとは増刊号。いつもより「市民活動をしている方向け」の情報を多めにお届けしています。活動をする中でうまくいかないこと、困ったことがあった時、それはステップアップするチャンスととらえて、ぜひ解決に向けて行動しましょう。

#### お詫びと訂正：

ぱれっと8月号表紙記事に誤りがありました。本文2行目「鋭い社説」とありますが、正しくは「鋭い評論」です。お詫びして訂正いたします。

#### ▷ ぱれっと読者アンケートにご協力をお願いします！



サポセンホームページからアクセスいただくか、携帯電話等で左記の2次元バーコードを読み取ってご利用ください。

発行：仙台市市民活動サポートセンター

〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3

TEL 022-212-3010 FAX 022-268-4042

HP <http://www.sapo-sen.jp>

Blog <http://blog.canpan.info/fukkou/>

Twitter <https://twitter.com/sensapo>

発行日：2014年9月1日

編集：特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター

編集人：菊地竜生 太田貴 菅野祥子 葛西淳子 松村翔子

仙台市市民活動サポートセンターは、特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンターが仙台市の指定管理者として、管理運営を行っています。[指定管理期間 2010年4月1日～2015年3月31日]